

# 部会だより

## 市場部会

5月10日に市場部会役員会を開催しました。

意見として次にある事が提案としてありました。

### 申告時のアンケートに対しての提案

◎アンケートは指導に関しての事が主に記載されていたが、申告に来ている方を見ていると若い女性も見かけることからアンケートに女性部への入会に關してのことをいれてほしい。

また、申告に来ている時に女性部や青年部の勧誘をしてもいいのではないかと意見もありました。

### 講演についての提案

◎女性部等で行っている講演は税務署長などを招いての講演は税の事が主であるが、若い方に入会してもらうためには、税務等の話以外も取り上げて頂きたい。

例えば料理や健康などの講演してくれる方をお招きする事はどのようなのだろうか。

常任理事会でも、同様の意見があるのではないかと考えられるので、今後も検討をしていきたい。

## 岸谷部会 合宿研修会開催！

去る、6月6日(日)〜7日(月)の日程で箱根湯本温泉「天成園」にて毎年恒例の合宿研修会が開催された。今回の参加者は、例年に比べ7名と小人数ながら実りある研修会であった。研修会の内容は、次のとおり。

### 1. 斉藤部会長あいさつ

①岸谷部会並びに青色申告会への協力及び研修会に参加頂いたことのお礼②今後の研修会の在り方等について

### 2. 事務局あいさつ

①上半期源泉税の手続きについて②予定納税制度並びに減額申請について③電子証明書付住基カードの取得並びにe・Taxの積極的利用を勧めた④新規入会者紹介お願い。

### 3. 役員より次の意見等が有り

①皆で新しい理事を一緒に探そう②理事の常任理事会への参加をうながす③合宿研

修会は、毎年開催してほしい④理事の平均年齢は何歳か？引き続き懇親会が行われ、合宿研修会は盛会裏のうちに終了した。



## 追憶

半田 一二

人生は「〇〇だ」!!と云って死んで行った作家が居た。

俺の人生は「青色申告会だ!」と言って親類縁者のお咽のなかで息の終わった人がいた。

お通夜そして告別式が岸谷会館でしめやかに盛大に行われた。

長いお坊さんのお経が終った、葬儀委員長「お別れです」の声に皆な柩にかけ寄った。そしてすすり泣きのうちに別

れを惜しんだ、その時!「幸田君!順番が違うよ!俺より先に行くなんて順番が違うダヨ!!」と悲痛な叫び声と共に柩に取りすがりやがて、床に泣き崩れた老紳士が居た。

鶴見青色申告会岸谷部会長 御存じ、幸田栄佐男さんと終戦直後から苦難と共に燃料組合そして青申会の育成に活躍された兄弟の兄の様な秋山守男さんと幸田さんとの永遠の別れのシーンであった、私も泣きました、みんな泣きました。「童謡」七つの子のメロディがバックミュージックとしてひそやかにながれていた。

平成九年秋九月岸谷の街には咽び泣くような小糠雨が降っていた。その後、秋山さんも後を追う様に旅立って行った。それから十数年の歳月が流れた春の宵夜空に演歌「星影のワルツ」を聞いたと云う。そうだ、秋山さん、幸田さん御両人の大好きな歌だった「別れることはつらいけど」この大好きな星影のワルツのメロディを口づさみながらお2人は千の風になってこの広い空を吹きわたっているのだろう。